

競 技 注 意 事 項

1 本大会は、2021年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項・監督会議本大会申し合わせ事項により実施する。日本陸上競技連盟が示す「陸上競技活動再開についてのガイダンス」に基づき実施する。

2 練習およびウォーミングアップは、補助競技場にて行うこと。室内走路の使用は禁止とする。

①フィールド内(芝生部分)でのジョギングやドリル等は禁止とする。

②第4コーナーでの流しやバトン練習は禁止とする。1、2レーンは周回レーンとする。

③投てき競技の練習は、「競技場の使用について」の項を参照すること。ハンマー投の練習は大会期間中は禁止とする。

3 招集について

①競技開始時刻の**40分前**までに**競技場内記録室前の簡易招集所**で自分のナンバーに○をつける。

②トラック競技はスタート地点、4×100mRは各スタート場所に**競技開始10分前**、フィールド競技は現地に**競技開始30分前**までに集合する。この時刻が招集完了時刻になる。

③混成競技において、第1日、第2日ともに第1種目目は簡易招集所で○をつける。それ以降の種目については、トラック種目は10分前、フィールド種目は20分前に現地に集合し係の点呼を受ける。

④**各種目において規格外シューズ、スパイクの使用は認めない。競技開始40分前**までに簡易招集所で使用するシューズ、スパイクの確認を必ず受けること。チェックを受けたシューズ、スパイクのみ使用することとする。リレー種目及び混成種目の第1日、第2日ともに2種目目以降の種目で使用するシューズ、スパイクの確認を現地で必ず受けること。

4 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	7	
男子	1m40～ 1m65～	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	以後+3cm
女子	1m10～ 1m45～	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	
混成男女	選手・天候の状況により決定し、3cmずつ上げる。								

5 棒高跳のバーの上げ方は、選手・天候の状況により決定する。

6 リレーオーダー用紙の提出は、最初の組の招集完了時刻の1時間前まで簡易招集所に提出すること。

7 セパレートレーンの競技では、ゴール後も自分のレーンを走ること。

8 同タイムにより次のラウンドに進む競技者の決定は下記による。

①800mまでの競走

同タイムの場合、写真判定の拡大写真(0.001秒)によるが、それでも同着の場合は、抽選とする。

②1500m以上の競走

同タイムの競技者はすべて次のラウンドに進める。

9 棒高跳のポールは、検定のうえ、使用してもよい。

10 ハンマー投の練習は大会期間中は禁止とする。サブトラックも同様とする。

11 男子総合、女子総合6位まで、男子、女子ともにトラック3位、フィールド3位、優秀選手には賞状を授与する。

12 各種目の表彰は実施しない。競技終了後、各学校ごとに配布する。

13 県大会出場者は男女ともに8名(リレーは8チーム)、女子2000mSCについては各地区予選記録の上位15名、混成種目は各地区予選記録の上位8名とする。ただし、追い風参考記録も含める。

*フィールド競技の場合、同順位の場合は県大会出場権決定戦を行う。

14 該当種目に出場する選手以外は、競技場に入らないこと。また、本部役員席前は通行禁止とする。

15 競技欠場と多種目同時出場の取り扱いについて(用紙は簡易招集所に準備)

①トラック競技は競技開始40分前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」を簡易招集所に提出する。

②フィールド競技は競技開始1時間前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」を簡易招集所に提出する。

③リレー競技はリレーオーダー用紙提出時間までに「欠場届」を簡易招集所に提出する。

16 その他

①コロナウイルス感染拡大防止のため、集団応援を含む応援はすべて禁止とする。

②該当種目に出場する選手以外は競技場に入らないこと。

③更衣室の使用については、入室する人数を制限し、滞在は短時間にすること。

④室内走路は使用禁止とする。

⑤競技以外のときはマスクの着用を徹底すること。